



学校だより

教育目標 ～ 生命を尊び 思いやりの心をもつ 自ら考え たくましく生きる ～

10月号

令和8年10月1日

町田市立小山田中学校

町田市小山田桜台 1-12

TEL 042 (797) 4545

職場体験を終えて

校長 吉田 知弘

秋本番を迎え、さわやかな風を感じる季節となりました。この季節は「実りの秋」ともいわれます。これは「春に蒔いた種が夏の暑さを経て秋に実を結び、収穫を迎える」ということを意味するのだと思います。学校でも、これまでの授業や部活動、学校行事などの様々な活動を通して学んできたことが、生徒一人一人にとって大きな実りとなって結ばれるよう、さらに教育活動を充実させていきたいと思います。

さて本校では、9月に3年生は修学旅行、2年生は職場体験を実施しました。

このうち2年生で行う職場体験は、「生徒が職場体験を通じて自分の生き方を考え、自分の良さ、可能性を見いだすこと、そして学校、家庭、地域全体で生徒の健全育成を行うことで、生徒が新たな興味、関心を抱き、自分の進路について考えるきっかけになること」(2026年度 職場体験パンフレットより)をねらいとして行われました。今年度も市内外34か所の事業所にご協力いただき、103名の生徒が3日間、様々な体験をさせていただきました。各事業所での店員や職員としての接客の仕事をはじめ、高齢者施設での通所者の方々との触れ合い、農業施設での収穫体験や器具等の整備、また、保育園では幼く可愛い園児たちと触れ合う中で、自分自身が成長したこと、そしてその成長には多くの人との温かい関わりがあることを実感した生徒もいるなど、多岐にわたる貴重な体験をさせていただきました。

ある研究によると、日本ではこの先10年～20年の間に約半数の仕事をAIやロボットが担うようになると予測されているそうです。つまり、私たち人間の役割がどんどん減ってしまうということになります。しかしそういった中でも、将来なくなる可能性が低い職種として「医療・介護」、「教育・保育」、「法律関係」の仕事などが挙げられているそうです。これらの職種に共通しているのは、「AIでは実現できない細かな配慮」、「繊細な変化を察知する能力」、「高度なコミュニケーション能力」などを要するということです。人の感情を読み取り、その人の心に寄り添う力が求められるこれらの仕事はAIやロボットには難しいと言えるのでしょうか。ただしこれは現時点での研究結果であり、今後、想像をはるかに超えるスピードで科学技術が進歩していけば、これらの条件も大きく変化していくことが考えられます。

このような「未来の予測が難しい現代」において、生徒たちに身に付けてほしい力の一つに、「自分で考え、判断し、行動する力」が挙げられると思います。そして時代の変化に対応しながら、常に「何のために」というゴールや目的を意識しながら学び続ける姿勢も大切だと思います。

職場体験を終えた生徒たちからは「人の役に立ててやりがいがあった」「人に喜んでもらえて嬉しかった」などの感想が多く聞かれ、それぞれに充実した3日間を過ごせたことが伝わってきました。どんなに社会が変化しても、働くことに「誇り」や「やりがい」をもつことの大切さは不易だと思います。今回の体験を通して各事業者の皆様からいただいたメッセージは生徒たちに確実に届いていると信じています。

新生徒会本部役員

9月14日(月)の6時間目に 立会演説会及び生徒会本部役員選挙が行われ、新生徒会本部役員が決まりました。

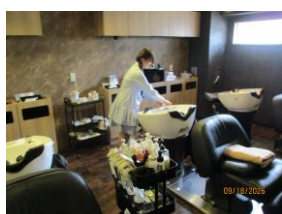
(会長)	2-2	仕田中	咲来	さん
(役員)	2-1	小池	真央	さん
	2-1	清水	啓文	さん
	2-3	北島	美緒	さん
	2-3	福島	水湊	さん
	1-1	高本	樹	さん
	1-2	佐藤	月彩	さん



生徒会本部役員になった7名の皆さん1年間よろしくお願いします。

2年職場体験

9月16日(水)から18日(金)の3日間、2年生は職場体験を行いました。1学期から「職業」や「働くことの意味」について学びました。ハローワークの方から事前に「マナー講習」を受ける等の準備にも取り組んできました。今年度も様々な職種の事業所の皆様にご協力いただき、学校ではできない貴重な経験をたくさんさせていただきました。ご協力いただいた事業所の皆様に心より感謝申し上げます。



笑顔と学びの体験プロジェクト／学校寄席 ～ようこそ寄席へ～

9月25日(金)に東京都教育委員会主催の「笑顔と学びの体験プロジェクト／学校寄席 ～ようこそ寄席へ～」を実施しました。当日は「笑い(鑑賞)」「知る(解説)」「体感(体験)」をポイントに、落語やその楽しみ方を聞いたり、仕草体験をしたり、また3年生代表者による大喜利コーナー等を行ったりしました。日本の伝統的な「笑いの文化」に触れることで、プロの方々から「人の興味を引く語り方」や「魅力的な伝え方」、「動作による表現力」、「人と接する時のものの伝え方」等、たくさんの表現の工夫を学びました。



ステップルーム開室日について

「学校への行き渋り・休みがちな生徒や長期欠席の生徒のために、登校への足掛かりとなるような機会と場所を提供すること」を目的とし、本校では毎週木曜日に「ステップルーム」を開室しています。10月よりステップルームの開室を週2回～3回に増やすことになりました。開室日や利用方法等については、後日、学校より通知させていただきます。詳細は担任または副校長へお問い合わせください。